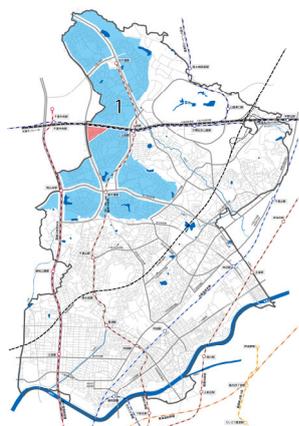


景域6 津雲台7丁目界限



景域6
配慮すべき近隣の景域



● すいた市民環境会議の活動・・・市全域

景観特性

生産流通施設などが立地する業務・商業地

地形

緩やかな東斜面の丘陵地ですが、細かな起伏がある地形となっています。

歴史

千里ニュータウンの開発により整備された、ニュータウン内では珍しい工業系用途地域が指定されたエリアとなっています。

土地利用

生産流通施設が立地しているほか、景域の南部を走る千里さくら通り沿いには国産車や外車のディーラー等が立地しています。景域の北部を走る大阪モノレールからは景域の屋根並みを見渡すことができます。

都市活動・暮らし

生産施設や自動車ディーラーなどの施設で、働く人々や訪れる人々の姿がみられます。



千里さくら通り沿いに立地する自動車ディーラー

周辺との調和を図りつつ、業務・商業地としてゆとりある景観をつくり、はぐくむ

「潤いのある景観」をまもり、はぐくむ

- 緑を保全し、身近な緑空間の拡大、育成に努める。
- 統一感をもたせた千里ニュータウンらしい街路樹による緑化に努める。
- 緑と調和するまちづくりに努める。

「生きる景観」をまもり、はぐくむ

- 敷地に花や緑を演出し、緑豊かな景観の形成を図る。
- 連続性や回遊性があり、にぎわいの感じられる景観づくりに努める。
- 建物の圧迫感を抑えたり、敷地内が雑然としないよう配慮し、快適に働ける市街地空間づくりに努める。
- 眺めを楽しみ、歩きたくなる景観づくりや憩いの場となる空間の演出に努める。

「調和と個性のある景観」をつくり、はぐくむ

- 各施設のオープンスペースを活かす、あるいは公共空間との一体化などにより、ゆとりある景観の形成を図る。
- 壁面や高さ、色彩を周囲と調和させ、まとまりが感じられる景観の形成を図る。
- 建物の配置やデザインを工夫し、緑化などにより、潤いのある景観の形成を図る。
- 沿道施設と住宅地との調和を図る。
- 街路樹により潤いを高め、道路の舗装や街路灯などにより連続性や統一感を演出する。
- 大阪モノレールや大阪中央環状線の遮音壁や高架下などの緑化や修景に努める。
- 電飾や奇抜な色彩の使用を控え、大きさや設置方法を工夫し、広告物の集合化を図るなど、周囲に調和する広告物の掲出に努める。
- 照明灯の色温度や配置・配光などで夜間景観の演出を図る。
- 地形の起伏を活かし、眺望景観の保全や形成を図る。
- 公共空間から眺められることも考慮した建築物等をつくり、良好な景観の形成に努める。

配慮すべき近隣の景域

景域 1, 45